

報道関係各位

平成 18 年 9 月 12 日

ソーバルが、セキュリティ機能を強化した HF 帯 RFID 組み込みモジュールを発売

MiFare 対応、複数の暗号化機能を搭載。10 月中旬より出荷開始。

ソーバル株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：推津順一）は、小型・低消費電力でセキュリティ機能を強化した HF 帯 RFID 組み込みモジュール「SkyeModule M2」を発売します。

「SkyeModule M2」は外形寸法 66mm x 36mm x 5mm という小型サイズながら、MiFare に対応、3DES、AES などの暗号化アルゴリズムや、安全なハッシュ関数（SHA、MD5）をサポートします。セキュリティ確保が必須となる、電子マネー端末や、個人情報を扱う端末などへの利用を見込んでいます。

「SkyeModule M2」はアンテナを内蔵しているため、そのまま利用ができるほか、通信距離を延ばすための外部アンテナ接続も可能です。またファームウェアをアップグレード可能とする仕組みにより、本モジュールを製品へ組み込んだ後にも、新たな機能追加を可能にします。

「SkyeModule M2」はオープン価格。開発試作用キットとして、「SkyeModule M2 Development Kit」を小売価格 27 万円で発売いたします。いずれも 10 月中旬より順次出荷予定です。

■ 「SkyeModule M2 Development Kit」とサポート体制

Development Kit は開発試作に必要な全てのツールを同梱しています。組み込みモジュール「SkyeModule M2」本体、試験用インターフェイスボード、外部アンテナ、ドライバソフト、設計ガイド、各種サンプルタグなどが含まれます。本キットを用いることで、機能検証での迅速な実験と試作組立を可能にします。またソーバルでは同製品を購入していただいたお客様専用のサポート窓口を開設し、お客様の製品への組み込みをご支援いたします。

■ 同時発売の関連商品について

「SkyeModule M2」と同時に、セキュリティ機能を限定して価格を抑えた「SkyeModule M1」を発売します。読み取り距離や、精度の向上を行うために最大 8 台までアンテナを増設できるインターフェイスボード「SkyePlus MXH」も同時に発売いたします。詳しくはソーバルホームページをご覧ください。

■ 自動認識総合展に出展いたします。

2006/9/13～15 に東京ビッグサイトにて開催される「自動認識総合展」に出展いたします。

■ 「SkyeModule M2」仕様


 写真上：外部アンテナ
 写真中：試験用IFボード
 写真下：SkyeModule M2
 (CF Type)

製品名		SkyeModule M2
動作周波数		13.56MHz ±7KHz
電源電圧		5.0V ±10%
消費電力(停止/待機/通信)		休止時4mA 待機時75mA 通信時175mA
対応ICタグ		Mifare Ultralight,Mifare,DESFire,SR176, SRI512,SRIX4K,Tag-It HF-1,I-CODE SLI, My-d(id-only),LRI-64,-512,-2K
ホスト間通信インターフェース/伝送速度	UART	9.6~115.2kbps
	SPI	最大 4Mbps
	USB	2.0 Full Speed 12Mbps
外形寸法	CF	66mm x 36mm x 5mm
	MH	70mm x 53mm x 9mm
保存温度		-20~85℃
動作温度		-10~70℃

■ ソーバル株式会社について

「ユビキタス社会を支える無線通信」をキーワードに、ワイヤレスソリューション事業を展開しております。ここでは当社の持つ高い技術力をベースに、RFID 技術をはじめとする無線通信技術に関する自社製品の開発やサービスの提供、可視光を利用した通信といった次世代技術の研究開発を行なっています。このほかにもデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、プリンタ、スキャナといったコンシューマ向けデジタル家電製品の組み込みソフトウェアおよび関連ソフトウェアの開発を行っております。

一般の方からのお問い合わせ先
 ソーバル株式会社 ビジネスソリューション部
 担当 脇(わき)・森岡・森脇
 rfid@sobal.co.jp
 TEL: 03-5482-1185 FAX: 03-5482-1249

報道関係の方からのお問い合わせ先
 ソーバル株式会社 広報室
 担当 西岡
 nishioka@sobal.co.jp
 TEL: 03-5482-1222 FAX: 03-5482-1225